



発行所
北東白石まちづくり協議会
地域情報広報委員会
札幌市白石区北郷3条1丁目4-1
北都地区会館
TEL 011-875-3077
FAX 011-875-7969

家庭ごみ有料化一年を振り返る

自治組織代表者研修会で「新ごみルール実施状況」を説明

白石区町内連合会連絡協議会主催による、平成22年度自治組織代表者研修会が平成22年10月28日(木)16時より札幌フローラにて開催されました。研修会終了後17時より懇親会を行いました。

研修会では札幌市からの説明として「新ごみルール実施状況について」の説明がありました。

説明者は札幌市環境局環境事業部企画課の富田秀則課長で元北東白石まちづくりセンター所長でした。説明で使用された資料の一部よりごみ量の推移表(右図)を参考に紙上解説致します。

札幌市では廃棄ごみを減らして篠路清掃工場の老朽化での廃止、埋め立て地の延命化をめざしてきました。このため「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」の有料化と「雑紙」「枝・葉・草」の無料分別収集の開始を進めてきました。

ようやく有料化なども慣れてきたところではありますが、一年間の結果としてどうだったでしょうか。

ゴミ量の推移では、総合計で前期比77%で目標達成となりました。やったね。 廃棄ごみ全体では前期比60%でした。特に燃やせないごみは同比26%まで少なくなりました。分別して資源ごみになったと思われ、資源ごみの全体では224%で同期比倍の量となっており、有料化とともに資源化への関心も高まったものと思われ、皆さんはどうお考えですか。

このなかで、資源物の分別率ではまだ「容器包装プラスチック」の分別率が71%で一番悪かったようで、雑紙の分別もまだ76%でありました。その他は95%以上の成績とのこと。ガンバレ。

「新ごみルール」有料化実地前後のごみ量の推移				
区分		H20.7~H21.6	H21.7~H22.6	前期比%
廃棄ごみ	燃やせるごみ	370,906	237,128	64%
	燃やせないごみ	64,264	16,975	26%
	(単位トン) 大型ごみ	11,144	9,477	85%
	地域清掃ごみ	2,643	5,586	211%
	管路ごみ	673	504	75%
	小計	449,631	269,670	60%
	一人一日当たりg	649	388	60%
資源ごみ	びん・缶・ペットボトル	28,915	33,343	115%
	容器包装プラスチック	22,362	29,120	130%
	枝・葉・草	-	17,511	-
	(単位トン) 雑がみ	-	35,036	-
	大型ごみ(リサイクル)	119	131	110%
	小計	51,396	115,141	224%
	一人一日当たりg	74	166	224%
合計	合計	501,027	384,811	77%
	一人一日当たりg	723	554	77%

<事例発表> 下白石東町内会の「ごみステーションの浄化について」既存のごみステーションの荒れを見かねて、全廃したことにより、新たな組作りで小ステーション管理に切り替えた事例を紹介。

<意見交換>

「新ごみルール開始後の一年を振り返って」をテーマに、進行役のほか白石東連町、下白石東町内会、南郷友和会の各会長、環境事業部課長、白石清掃事務所長の5人(写真左より)の方に語ってもらった。結論として、各自が決められたルールやマナーを守り高める意識が大切ではなかろうか。きれいなステーションはほんのちょっとの努力から。



北の郷里(きたのごうり) 名前の由来

郷とは昔、郡内の一区画で数村をあわせたもの。郷里(ごうり)とはその最小単位をあらわしていて、小さな「むらざと」を意味します。郷里(ごうり)は近代においては郷里(きょうり、ふるさと)と呼ばれています。白石区には郷が三つあります。南郷、本郷と北郷です。ここから「郷」を一字いただきました。北は白石区の北東、北海道の北の文字、日本の北を示し、郷里は我が大地、むらざと、ふるさとを示します。

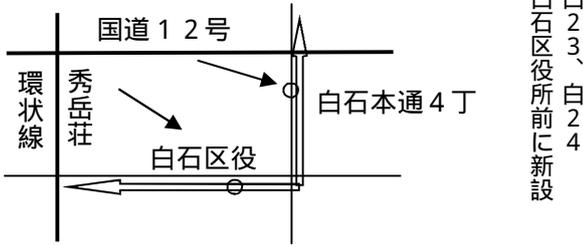
地紋は郷土の米の歴史より稲穂を使用致しました。

【北東白石まちづくり協議会の構成団体】

北東白石まちづくり協議会の構成団体 = 北東白石連合町内会 (6単位町内会) 北東白石地区民生委員・児童委員協議会 北東白石地区社会福祉協議会(北東白石地区福祉のまち推進センター) 北東白石地区青少年育成委員会 北東白石地区体育振興会 北東白石地区交通安全実践会 北東白石地区交通安全母の会 日赤奉仕団北東白石分団 北東白石地区子ども会連絡協議会(北都なかよし子ども会, 東川下子ども会, 川北子ども会) 北都明生会 東川下老人クラブ 川北老人クラブ長楽会 川下老人クラブ 北都商店街振興組合

“ バス路線が変更になりました ”

中央バスからのお知らせ。
 平成 2 2 年 1 2 月 1 日より冬ダイヤに改定と共に、白 2 3 北郷線、白 2 4 川下線において、国道 1 2 号線秀岳荘バス亭が廃止され白石区役所前が新設移設。白石本通 4 丁目からの経路に変わり、白石区役所へ行くのには大変便利になりました。



また、白 5 5 白石本線、白 5 7 北郷本線においては、北 1 条東 1 丁目時計台病院前と丸井今井事務センター前に停留所が新設されました。
 詳細は：中央バス白石営業所 T E L 8 7 9 - 8 1 0 0 まで

連町で防災訓練実施

平成 2 3 年度北東白石地区の防災訓練が 1 0 月 3 日午前 9 時 3 0 分より、北都公園において白石消防署北郷出張所、白石消防団北白石分団の協力を得て行われました。

初めに消防職員による防災講話から始まり、三角巾による止血、骨折等の応急手当。担架の組立、搬送訓練と続いて、放水体験訓練では、今回は消火栓からのホースをつないだ放水訓練や防災資材の簡易水槽への注入訓練を行いました。

消火器による消火訓練、無線機の取扱い訓練、煙を満したテントを通過する煙道通過訓練も行い、非常食の炊き出し訓練と続けました。

最後に N T T の「171 災害伝言ダイヤル」の映像を見、これによって災害時の安否確認ができるなど安易に理解できました。

1 1 時過ぎに一連の訓練が終了いたしました。最近 2 年間は各町内とも同日、同時刻での一斉訓練を実施しましたが、今年度は一本に絞っての総合訓練で、各町内会から約 1 3 0 名の参加者があり、有意義な訓練となりました。



「自分たちの町は自分たちの力で守る。防災訓練は反復訓練をして非常事態に対応できるものと確信しています。」

国勢調査が終わりました。

5 年に一度の調査ですが、皆さんお疲れ様でした。

北都中学校区 四校交歓音楽会開催

北都中学校区四校交歓音楽会が、平成 2 2 年 1 1 月 2 2 日(月) 13:50 ~ 15:30 において、北都中学校体育館開催されました。

この会は北都中学校区青少年健全育成推進会(会長 豊間根一雄)の主催で今回は 2 7 回目になります。当日参加したのは北都小、川北小、東川下小、北都中の皆さんです。

プログラムでは最初に川北小 5 年生 1 4 3 名の合唱と合奏があり、合奏ではダンスのパフォーマンスもあり、楽器の演奏の大勢なのに圧倒されました。



川北小 5 年生の合奏 1 4 3 名 東川下小 5 年生合唱 6 1 名
 続いて、東川下小は 5 年生 6 1 名の合唱、北都小 6 年生 6 9 名の合唱と、共に 2 曲づつ 歌われました。北都中では合唱コンクールの最優秀学級から 1 年 6 組と 2 年 5 組が少し大人の声での合唱を披露しました。



北都小 6 年生合唱 6 9 名



北都中 1 年 6 組 金賞学級



北都中 2 年 5 組 金賞学級



北都中吹奏楽部演奏 3 0 名

健全育成「標語」の表彰も同時に行われました。

優秀作品として 1 2 名の作が表彰されました。

優秀作品をご紹介します。いい作品ありがとう。

神様がくれた命は大切に 不注意で大事な命失うな
 夕方も危険がいっぱいライト ON それでいい命が
 たばこでけずれてく ちょっとまで信号無視は事故の
 もと ふざけてたそしたら友だち事故にあう 横断
 中油断してたら危険だよ 集団で帰れば不審者出てこない
 あめあげるついていけない
 そのこえに 朝早くみんなを見守る地域の目 挨拶はみんなをつなぐ合言葉 この町を守っていこう全員で。



標語表彰式の様子

小学校「学習発表会」行われる

小学校の学習発表会が各校で開催され、東川下小学校より発表会のご案内状が届き、久しぶりに発表会を見せていただきました。

10月30日、第29回の学習発表会で、子ども達は児童会テーマ「輝こう」のもと、学習の成果を発揮し、自分の思いをのびのびと表現し、みんなと協力して頑張っていきたい。そんな願いのこもった、ねらい通りの発表会でした。

当日は父兄の来場数も多く、子どもたちの発表にあわせ、前の席は発表の学年ごとに父兄が入れ替わり、カメラやビデオでわが子の記録に挑む親御さんも多くビデオ席がもうけられておりました。

8時50分より前半は1年、3年、5年生で後半は2年、4年、6年生の順で最後は6年生のミュージカルで終了となりました。

前半の一部をチョットご紹介しましょう。一年生は劇で「アリババと四十人の盗賊」より、もしアリババが5つ子だったら・・・とのお話で、ユニークな劇の進めを元気よく演じておりました。

三年生は同じく劇でしたが、こちらは「竹取物語」でも、2010年の現代版になっており、姫は三年で大人になり、姫を見たさや、結婚を申し込む男などが多く入場料を取ったとか、姫にはSPが付き迎えの使者に立ち向かう。

しかし、姫の打ち明けるには、自分は罪を犯してこの国に送られたのだと言う。はたしてかぐや姫の罪とは・・・（これは見た人だけのお楽しみ）。



現代版への発想の豊かさ、子ども達の演技、パフォーマンス、なかなか見ごたえがありました。

次の、太鼓演奏もすばらしかったです。

同時開催で、東川下老人クラブ皆さんによる作品展が別会場教室で行われておりました。

校門の前では、一年生が終わって着替えて出てくるのを迎えに、お母さんやおばあちゃんの姿もあり、出てきた子と手をつないで帰る、ほほえましい姿もありました。

一日「地域の茶の間」スペシャル開催

10月16日「孤立化させない地域をめざす」北東白石地区社会福祉協議会・北東白石地区福祉のまち推進センターでは、秋の一日、地域のみんなと交じり合う、一日「地域の茶の間」スペシャルを北都地区会館において開催しました。特に今年は北東白石地区「福まち」の15周年を迎えるのを記念し、昨年よりもバージョンアップし、多くの舞台出演や習字・書道の作品展示や、お昼には、カレーライス、いももち、おしるこなどの売店があり、バナナのたたき売りなどもあり、気楽に楽しんだ一日でした。



北東白石「福まち」シンポジウムや、らくらく介護教室も開催

広報紙「さわやか社協」でもお伝えしておりますが、今後の開催時にはぜひご参加ください。

第24回北白石地区センター文化祭開催

10月30日(土)、31日(日)の両日北白石地区センターでは文化祭を開催致しました。

一日目は地区センター利用サークルの作品展示が行われ、1階の大ホールには14サークルの作品が目を引き、2階では茶道のお点前がありました。

二日目、午前中の子ども劇場では「人形劇団パペットグース」による、紙芝居、人形劇では子供たちの笑顔が絶えませんでした。

正午からはYOSAKOIソーランで「旭川北の大地」の演舞で、最後は団員と観衆と一緒に踊って舞台と観衆が一体となり楽しみました。

その後のサークル舞台発表では各17サークルの特徴を披露しあい大盛況で終了しました。二日間、述べ1200人の参加があったようです。



ちょっといい話

表彰おめでとう

鳶田美津江さん札幌市自治振興功労者表彰

平成22年度の札幌市自治振興功労者表彰が11月26日札幌グランドホテルにおいて北東白石連合町内会婦人部長・東川下町内会婦人部長の鳶田美津江さんが功労者として受賞されました。

小澤光之さん（北都町内）北海道体育指導委員功労者表彰される。

10月28日、網走市に於いて北海道体育指導員研究協議会が開催され、同日その会においての式典で表彰されました。

札幌市から6名が受賞され、小澤さんは永年（活動歴19年11カ月）ソフトテニスクラブの実技指導そして地域スポーツの振興にこの間尽力されての受賞でした。

札幌市優良青少年及び青少年育成者の受賞者

平成22年度の受賞者で当地区より青少年育成委員の田中秋男さん（川北町内）と明日見浩子さん（北都なかよし子供会、北都町内）の二人が11月27日「かでの2・7」の表彰式で受賞されました。

以上の4人の受賞をご紹介いたしました。皆さん永らく活躍された結果で、大変ご苦労さまでした。おめでとうございます。今後も益々の活躍を期待いたします。

北東白石連町婦人部研修会 石狩へ

北東白石連合町内会婦人部では10月25日（月）9：30分に北東白石地区会館よりバス一台で出発、施設研修として石狩にある「ホクレンパールライス工場」を45名で見学してきました。

北東白石も昔は米の産地で一面の水田でしたが、今は、石狩まで来なければライス工場も見れなくなりました。工場について係りの方より、スライドでの説明がありました。無洗米はエコだそうです。

現在のパールライス工場はオートメーション化されており、大きな工場でも人影は少なく、どんどん袋詰めされ、ロボットアームリフトで積まれてゆきました。



「遊学館」北13条通東川下バス停前（北側）の遊学館（緑香ビル2F202号室）では初心者から中級者までパソコン教室を行っております。ご参加希望者は 873-8686 島田まで

行事予定案内

行事	開催日	時間	場所
北都餅つき大会	12月5日	10:00～	北都地区会館
三世代クリスマスの集い	12月12日	10:00～	北白石地区センター
白石区新年互礼会	1月5日	16:00～	札幌フローラ
北都町内会新年会	1月9日	12:00～	北都地区会館
川北町内会新年会	1月9日	13:00～	川北会館
東川下町内会新年会	1月9日	14:00～	東川下記念会館
川下団地自治会新年会	1月9日	18:00～	つぼ八(厚別)
白石区成人の日	1月10日	14:00～	コンベンションセンター
違法駐車防止パトロール	1月13日	19:00～	北都・東川下・川北エリア
社協ニューイヤーコンサート	1月15日	13:30～	北都地区会館
川下町内会新年会	1月16日	13:00～	川下会館
北東白石社協新年会	1月18日	18:30～	北都地区会館
雪あかりのまちアイスキャンドル	1月21日	17:00～	平和駅前通り
北東白石連町新年会	1月23日	12:00～	北都地区会館
日赤北東白石分団新年会	1月28日	11:00～	北都地区会館
東川下団地自治会新年会	1月29日	19:00～	つぼ八(厚別)
雪あそびフェスティバル	2月6日	10:00～	川下公園
北都ミニ運動会	2月13日	10:00～	北都小学校屋内運動場

北の郷里ホームページが出来ました。

広報紙と同じ名前でのホームページが出来ました。URLは <http://kitanogouri.com/index.php> です

まだ、試作段階ですが、逐次更新して作り変えてゆく予定です。皆様のご意見ご参加をお待ちしております。試作が取れたらkitanogouri.comだけになる予定です。それまでは/index.phpまで入力してお気に入りに入れて下さいね。キタノゴウリドットコム

----- 編集後記 -----

春先の低温、7月の長雨、8月の猛暑といった異常気象により農業では水稻をはじめ秋野菜類の品質低下、甜菜の糖度不足、漁業では海水温の上昇によるサンマの水揚げ、秋サケの遡上減少、加えて環太平洋連携協定(TPP)の協議開始等自給率200%を自負する日本の食料基地北海道の打撃は大きい。

円高による輸入食品の値下りがあっても身近なガソリンは円高メリットを実感できず、格差社会にあって海外旅行や海外ブランド品の恩恵はない。

更に円高が進めば、製造業では生産工場や開発拠点をアジアの新興国等に移転し、国内の生産と雇用が海外流出して暮らしが脅かされる。

猛暑から湯たんぼ効果の初冬を経てようやく冬となったような季節感の中で、早くも師走の声を聞く、鬼が笑ってもいい、来年の話（豊作豊漁で景気が回復し雇用が安定して暮らしが豊かになり、ブランド品を身に付け海外旅行をする夢）でもして年を越したい。